周防大島町 ①大島地区1 高潮ハザードマップ

〈令和5年3月〉
周防大島町総務課　電話：0820-74-1000

ハザードマップの使い方

このハザードマップは、台風などに伴って高潮の発生が予想されるとき、安全を確保するために必要な情報を示しています。
いざというときに備えて、ハザードマップの内容を確認しましょう。

▼平成16年台風第18号

❶自宅の位置や避難先を確認しましょう。

道路の位置、学校や公共施設などの位置を参考に、自宅の位置や避難先を確認しましょう。

❷台風など、高潮が発生するときに危険が予想される場所を確認しておきましょう。

台風に伴う大雨で、浸水や土砂災害が発生することも考えられます。
洪水ハザードマップや土砂災害ハザードマップもあわせて確認しましょう。

❸高潮発生の危険があるときにとるべき避難行動を決めておきましょう。

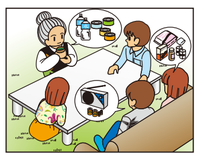
「あなたがとるべき避難行動は？」をもとに、とるべき避難行動を複数ケースで考えておきましょう。自宅が安全という場合でも、いざというときのために避難先を決めておきましょう。

❹実際に避難経路を歩いてみて、安全か確認しましょう。

❸で決めた避難先に至る経路を実際に歩いてみましょう。
急な崖等、避難経路に危険な箇所がある場合には、避難経路を見直しましょう。

❺非常持出品を準備しましょう。

右面の「非常持出品チェックリスト」を参考にして、避難するときに持ち出すものを準備しましょう。



❻わが家の防災メモを記入しましょう。

普段から避難のタイミングや避難先を確認し、わが家の避難計画を検討しましょう。また、災害時の集合場所や家族、親類等の連絡先、連絡方法を記入しておきましょう。

わが家の防災メモ　記入したら、コピーをとるか、スマートフォンなどで撮影しておきましょう。

家族や地域で決めておきましょう

最寄りの避難場所はどこですか？	家族の集合場所はどこですか？
避難場所	集合場所

家族の連絡先などを書き込んでおきましょう

氏　名	続柄	血液型	生年月日	持病・アレルギー	緊急時の連絡先・連絡方法（携帯電話・学校・勤め先など）

家族で連絡を取る方法

利用方法
- 伝言を録音する → 1 7 1 局番なしで「171」をダイヤルし、音声ガイダンスにしたがって… → ❶を選択 → 被災した家の電話番号を市外局番からプッシュ → 伝言を入れる（30秒以内）
- 伝言を再生する → 1 7 1 局番なしで「171」をダイヤルし、音声ガイダンスにしたがって… → ❷を選択 → 被災した家の電話番号を市外局番からプッシュ → 伝言を聞く

●災害用伝言版　携帯電話からの専用サイトで、伝言を残すことができます。

NTTドコモ ／ KDDI：au ／ ソフトバンク・ワイモバイル

非常持出品チェックリスト

非常持出品

避難するときに持ち出す最小限の必需品。男性で15kg、女性で10kg程度を目安にリュックサックなどの持ちやすい状態で準備しておきましょう。

非常食料品
- □乾パン・缶詰
- □栄養補助食品
- □ドライフーズ
- □ミネラルウォーター、水筒
- □離乳食
- □粉ミルク
- □レトルトのおかゆ

貴重品
- □現金
- □免許証
- □預貯金通帳、印かん
- □権利証書、健康保険証

応急薬品
- □ばんそうこう、包帯
- □傷薬、胃腸薬
- □目薬、消毒薬
- □常備薬

衛生用品
- □マスク
- □体温計
- □手洗い洗剤
- □アルコール消毒薬
- □台所用洗剤

生活用品
- □リュックサック
- □携帯ラジオ
- □懐中電灯
- □乾電池
- □下着・上着・靴下など
- □軍手、タオル、スリッパ
- □ティッシュ、トイレットペーパー
- □ウエットティッシュ
- □雨具
- □ビニール袋
- □生理用品、紙おむつ
- □ライター
- □キッチン用ラップ
- □プラスチック皿、紙の皿、紙コップ
- □割りばし
- □缶切り、栓抜き

非常備蓄品

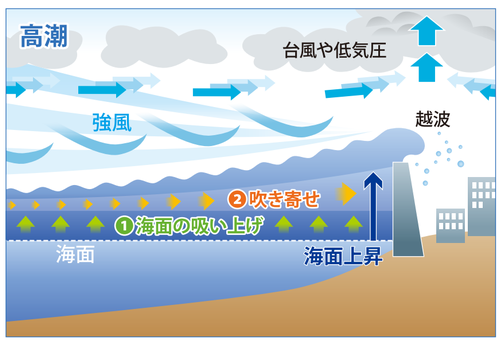
災害復旧までの数日間（最低7日間）のための備蓄品。非常持出品に加え、ご家庭で備蓄していれば便利です。被害を受けにくく、非常時でも取出しやすい場所に保管しておきましょう。

- □ポリ容器、バケツ
- □古新聞など、ビニールシート
- □ペットフード（ペットがいる場合）
- □スコップ
- □使い捨てカイロ
- □ロウソク
- □布製ガムテープ
- □ドライシャンプー
- □ガスコンロ・ガスボンベ
- □ロープ
- □バール、ハンマー

高潮について知っておこう

高潮が起こるしくみ

高潮とは、台風や強い低気圧によって、海岸付近で海面が異常に高くなる現象です。
高潮は、「❶吸い上げ効果」と「❷吹き寄せ効果」が合わさって発生します。



❶吸い上げ効果

台風の中心気圧は周辺部より低いため、周辺部の大気は海面を押しつけ、中心付近の大気は海面を吸い上げるように働きます。この結果、台風の中心付近の海面が上昇します。

❷吹き寄せ効果

台風などによる強い風が海岸部に向け長時間吹き続けると、風下の海水を吹き寄せ海面が上昇します。

過去に発生した高潮災害

▶平成3(1991)年 台風第19号(りんご台風)

9月27日16時頃佐世保市の南付近に上陸し、速度を速めながら北東進し、18時から19時にかけて山口県北西部を通過し日本海へ抜けました。下関地方気象台では、947.0hPaの最低気圧を観測しています。
この台風による強風や高潮によって、多くの建物に被害がでました。

▶平成16(2004)年 台風第18号

9月7日9時半過ぎに長崎市付近に上陸し、速度を速めながら佐賀県、福岡県を通過、12時頃響灘に抜け、山口県の北西部をかすめて日本海へ進みました。下関地方気象台では、951.8hPaの最低気圧を観測しています。
この台風によって2,364人が建物被害を受け、町内のほぼ全域が停電しました。同時に高潮が発生し、護岸が破壊され、多くの車両に被害がでました。

平成16年台風第18号による被害

高潮が発生しやすい条件

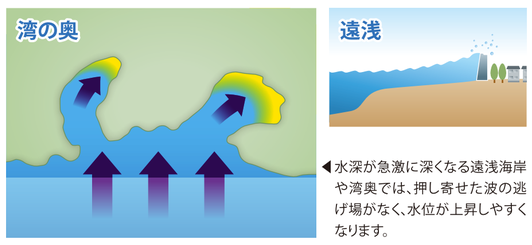
高潮は、台風の進路や潮位、周辺の地形などによって影響を受けます。

台風の進路

台風は、進行方向の右側で風が強くなります。
このため、周防大島町では、台風が県の西部を通過すると、高潮の危険が高まります。

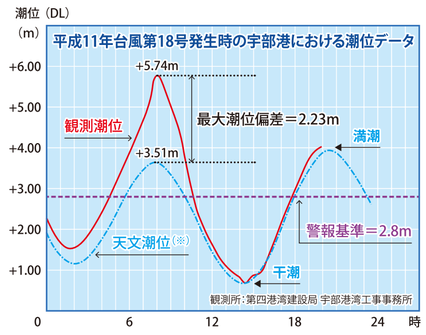
周辺の地形

高潮による海面上昇は、海底地形や海岸形状により大きく異なります。つぎのようなところでは、特に高潮に対する注意が必要です。



◀水深が急激に深くなる遠浅海岸や湾奥では、押し寄せた波の逃げ場がなく、水位が上昇しやすくなります。

台風接近時の潮位



潮位の高い満潮時刻の前後数時間に台風が接近すると、高潮発生の危険が高くなります。
特に、大潮（満月や新月）のときは、満潮時の潮位が高いため、より被害が発生しやすくなります。

（※）天文潮位：月・地球・太陽の引力などから計算して求めた海面の高さです。普段はほぼ天文潮位どおりに海面が上下します。

⚠こんなときは高潮の危険があります

- 台風が山口県の西部や北部を通過しそうなとき。
- 台風が九州北部に接近し、周防灘に強風が吹き続けるとき。
  ※風向きによって同じ島内でも影響を受ける地域が変わります。
- 台風の接近が満潮時と重なりそうなとき。
  特に大潮のときは要注意!

台風が接近すると、猛烈な雨風にみまわれます。
空振りをおそれず、台風接近前に安全な場所に避難しましょう。

高潮発生時の行動

風雨が強くなる前に備える時間	避難に要する時間に応じて避難を考える	直ちに身の安全の確保
余裕時間 大（切迫性 低）	危険性の切迫	余裕時間 小（切迫性 高）

	避難情報（警戒レベル）	気象・水象情報　町			町民の皆さん
3日前	1	台風発生・接近	早期注意情報 台風の経路情報 警報級の可能性の情報		□メディアを利用して気象情報を確認 □ハザードマップ等による避難のポイントと避難経路の確認 □防災グッズの準備 家族で必要な物を再確認 □車の燃料補給 □家のまわりの確認 （破損箇所、危険物の除去、避難時の安全確保） □風呂の水を溜める □満潮時間を確認する □テレビ、インターネット等で台風情報を確認 □暴風雨が予想される時間を確認 □ラジオの接続・電池確認 □携帯電話の充電 □非常持出品の確認 □避難場所等の開設状況を確認 **家族にあった行動を考えてみましょう** ●自宅には、どんな危険がありますか？ ・浸水の危険がある ・土砂災害の危険がある ●高齢の方や持病のある方はいますか？ ●赤ちゃんはいますか？
1日前		台風接近			
12時間前	2	雨が強くなる 川が増水する 水防団待機水位到達	高潮注意報 大雨注意報 洪水注意報	レベル3 高齢者等避難発令	**早めの避難** ・親せきや知人の家に避難することも検討 ・子どもや高齢者がいる場合、大雨になる前に避難する ●避難の前に避難先の状況を確認
	3	氾濫注意水位到達	高潮注意報 （高潮警報に切り替える可能性が高い） 大雨警報 洪水警報 氾濫注意情報		**近隣の少しでも安全な場所への避難** 立退き避難＋垂直避難 □危険な場所に住む親せき、知人に避難を呼びかける
		大雨が降る	高潮警報	レベル4 避難指示発令	**早めの避難** ・夜になる前に安全な場所へ避難 ・近所の高齢者や危険な場所に住む知り合いに声をかける ・川沿いや崖下を避けて避難 ※避難場所までが危険な場合は、近くの高い場所へ避難
	4	更に大雨が降り続く 川があふれそうになる 氾濫危険水位到達 ・土砂災害の危険が高まる最大2時間前程度	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報（山間部） 高潮特別警報		避難完了 いざというときは、自宅の2階以上への避難 垂直避難
	5 災害が発生		大雨特別警報 氾濫発生情報	レベル5 緊急安全確保発令	命を守る行動を！！

警戒レベルは順を追って出されるとは限りません。

※警戒レベルは順を追って出されるとは限りません。
いきなり、レベル４避難指示が発令されることもあります。

どこに避難する？	誰に声をかける？誰と逃げる？
〈高潮のおそれがあるとき〉	〈声をかける人〉※近所の人や別居の家族など
〈土砂災害発生のおそれがあるとき〉	〈支援者連絡先〉※手助けが必要な人は支援者を決めましょう

積極的に情報を集めましょう　日頃から、色々な情報源に接しておき、いざというときに備えておきましょう。

周防大島町からの情報

▶周防大島町防災メール

町からの防災情報を配信するサービスです。登録方法は2種類あります。

〈登録方法〉
①e-suo-oshima@xpressmail.jpへ空メールを送信し、手続きを行ってください。
②QRコード対応の携帯電話をご利用の場合、右下のQRコードから登録用アドレスにアクセスできます。
※登録・配信にかかる通信費用は利用者の負担となります。

詳しくは　周防大島町防災メール　検索

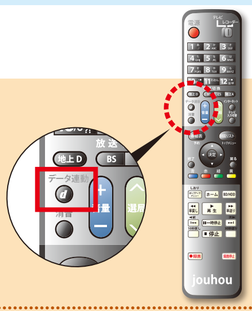
※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

▶防災行政無線

報道機関からの情報

▶テレビ

リモコンの「ｄボタン」を押すと、災害情報を表示することができます。



▶ラジオ

インターネットから

▶周防大島町のホームページ

周防大島町　検索

▶周防大島町の気象防災情報（気象庁）

気象庁ホームページの「あなたの街の防災情報」から山口県周防大島町を選択してください。

あなたの街の防災情報　検索

▶NHKニュース・防災アプリ

NHK防災アプリ　検索

for iPhone/iPad　NHK ニュース 防災　App Store へ

for Android　NHK ニュース 防災　Google Play へ

▶山口県高潮防災情報システム

山口県高潮防災情報システム　検索

▶山口県土木防災情報システム

山口県土木防災情報システム　検索

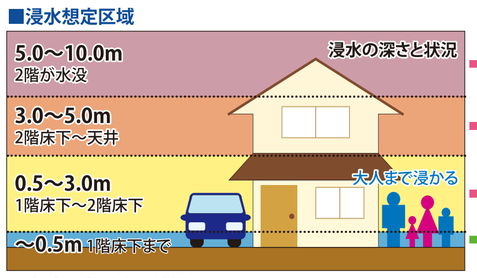
あなたがとるべき避難行動は？

自宅や普段いる場所は、ハザードマップで色が塗られていますか？

- いいえ → 安全な場所にいる人は避難する必要はありません
- はい → 災害の危険があるので、原則として**安全な場所への避難**が必要です。

※色が塗られていなくても、周囲より低い土地や崖のそばなどにお住いの方は、必要に応じて避難してください。

■浸水想定区域



■土砂災害警戒区域等

風雨が強くなる前に　暗くなる前に

早めに避難しよう

- 安全な場所へ避　難
- 原則避難
  丈夫な建物で、浸水する深さより高いところにいる場合
  自宅等で安全確保
- すでに外が危険なとき
  上層階または近くの高い建物へ

災害の危険が高まると、町や気象庁などは、警戒レベルを発表します。レベルに応じた行動を決めておきましょう。

警戒レベル	状　況	避難情報	とるべき行動
5	災害発生又は切迫	緊急安全確保 ※1	命の危険 直ちに安全確保!
	〈警戒レベル4までに必ず避難!〉		
4	災害のおそれ高い	避難指示	危険な場所から全員避難
3	災害のおそれあり	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難 ※2
2	気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）	自らの避難行動を確認
1	今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報（気象庁）	災害への心構えを高める

※1 警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。
※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、危険を感じたら自主的に避難を始めたりするタイミングです。

避難のポイント

地域で協力
- ●隣近所に声をかけ、誘い合わせて避難しましょう。
- ●支援が必要な方は、地域で協力しましょう。

動きやすい格好で
- ●非常持出品はリュック等に詰め、両手が自由に使えるようにしておきましょう。
- ●動きやすい服装とスニーカー等脱げない靴をはきましょう。

避難先、集合先、連絡方法を事前に決めておく
- ●普段から、災害時の家族の避難先などを決めておけば、家族の帰宅を待つことなく避難ができます。